

地域の労働者と青年の結集をめざす

横三労連新聞 第168号



2020年10月29日発行

<http://www.yokosan.info/index.htm> e-mail: yv2t-tnk@asahi-net.or.jp

046-823-0210 (内線433) 238-0006 横須賀市日の出町2-9-19



神奈川土建横須賀三浦支部

建設アスベスト訴訟は、提訴13年目となりました。

ここにいる仲間の力を結集して支援団体輪もどんどん広がっていて、完全勝利まであと一步となっています。

全国では地裁から8件、高裁では6件の判決が言い渡され、国の責任に対しては14件の勝訴判決、石綿建材企業への責任に対しては8件の勝訴判決を勝ち取っています。

全国の裁判で最も進んでいる、私たち神奈川の原告が中心となった神奈川1陣訴訟の原告団の最高裁弁論が10月22日に行われました。最高裁からの判決の日付けは「追って連絡」と判決の日は確定しませんでした。最高裁判所からの勝利判決は確信しています。

全ての被害者救済の為に、勝利判決はもちろん、国と石綿建材メーカーへ「石綿被害者補償基金」を作らせる為に一緒に頑張りましょう！！

神奈川労連第36回定期大会に参加！

9/13、横浜市健康福祉センターホールにて、神奈川労連第36回定期大会が行われ、横三労連から3人の代議員が参加しました。本来なら代議員は4人ですが、規模縮小のため、1名は委任状となりました。通常は丸1日かけて行われる大会ですが、来賓を呼ばず、時間短縮して、3

時間で終了しました。しかし内容の濃い大会となりました。

横三労連は、討論の最初に事務局長が発言し、うわまち病院でのクラスター発生の中、組合員が苦勞している事などを報告しました。

終了後、お決まりのご苦勞さん会は、時間が早かったため、野毛での3次会まで行いました。

原子力空母はいらない横須賀集會に1,000人！

集會では、「住民投票を成功させる会」共同体表の呉東正彦さんが連帯挨拶。リレートークでは、「よこすか・みうら 市民連合」の東津珠恵さん、「いない！ 原子力空母」の岸牧子さんが発言しました。

毎年、右翼の妨害はありますが、今年は特にひどく、集會の音声が聞き取りにくい程。また、公園使用の許可が出ていたにも関わらず、右翼団体が妨害のために使用申請を出し、集會のわずか2日前に、37団体で抽選を行うなど、異常さの目立つ集會となりました。

